



主催：神戸大学 都市安全研究センター

共催：神戸大学減災デザインセンター、未来世紀都市学研究アライアンス
神戸市危機管理室、神戸市消防局

第 302 回 神戸大学都市安全研究センター RCUSS オープンゼミナール

日 時：2025 年 3 月 22 日（土）午後

開催型式：※WEB 併用開催予定

開催場所：神戸市内を想定

日時：2025 年 3 月 22 日（土）午後

場 所：神戸市内を想定

※WEB 併用開催予定

表 題：震災復興の継承ー阪神・淡路大震災から 30 年 能登半島地震等の震災復興に経験は生かされているかー

概 要：阪神・淡路大震災から 2025 年 1 月で 30 年を迎えます。この間、東日本大震災、熊本地震、そして 2024 年に発災した能登半島地震など日本は数多くの地震災害に見舞われました。震災から復興する過程において得た教訓は検証され、転化しながら継承されることが求められます。南海トラフ沖地震が目前に迫る中、阪神・淡路大震災以降に発災した 巨大地震の復興を俯瞰し、震災復興の教訓の変遷を辿り、未来へ継承するための在り方を考えるシンポジウムを開催します。

内 容

○基調講演 室崎益輝名誉教授

○話題提供 姥浦道生教授

○パネルディスカッション

コーディネーター：室崎益輝名誉教授

パネリスト：姥浦道生教授（東北大学）

近藤民代教授（神戸大学）

澤田雅浩准教授（兵庫県立大学）

野崎隆一氏（遊空間工房）

畑文隆氏（元西宮市職員）

主催・共催

主催：日本都市計画学会関西支部企画委員会

共催：神戸大学都市安全研究センター

オープンゼミナールに参加いただける方のネットワーク拡大のため、都市計画学会との共催で実施することになりました。

学会との共催のため、以下、ご了承ください。

①都市計画学会の会員でない方は参加費がかかります。

②参加申し込み・問い合わせは都市計画学会関西支部あてにお願いします。

③未確定の開催場所・開示時刻や今後の問い合わせは、お手数をおかけいたしますが、学会ホームページなどを通じて、ご自身でご確認下さい。

<https://www.cpij-kansai.org/>

④神戸大学都市安全研究センターが講演者による動画や資料の共有を行うことは致しかねます。

次回の RCUSS オープンゼミナールは 2025 年 4 月 19 日（土）に開催します。

【今後のオープンゼミナールの予定】

- 2025 年 4 月 24 日（土）午前 10 時 30 分～12 時
- 2025 年 5 月 17 日（土）午前 10 時 30 分～12 時
- 2025 年 6 月 21 日（土）午前 10 時 30 分～12 時
- 2025 年 9 月 20 日（土）午前 10 時 30 分～12 時
- 2025 年 10 月 18 日（土）午前 10 時 30 分～12 時

【ご案内】

RCUSS オープンゼミナールは、広く社会に神戸大学都市安全研究センターの活動を公開するとともに、関連する各分野の皆様からの報告を通じて、安全な社会としていくための研究や実践のあり方を議論しています。このオープンゼミナールには、大学の教職員・学生のほか、安全・安心に関心を持つ市民の方々や、コンサルタントなどの民間企業の方々、自治体の消防・建築・地域関係の職員の皆様などが参加されています。参加費は無料です。ご興味のある方は遠慮なくご参加ください。

【問合わせ先】

神戸大学都市安全研究センター(RCUSS)

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1

TEL: 078-803-6437 (センター事務室)、FAX: 078-803-6394、

MAIL: rcuss-opensemi@research.kobe-u.ac.jp